

トキワヒガシ No.46

六月十九日(金)、二十日(土)の二日にわたり、少年自然の家で山の学習を行いました。本年度は**四年生の宿泊、自然の家までの徒歩移動、アユつかみ、そしてカヌーに川遊び**と、これまでとは異なる活動を多く取り入れました。そのため、引率の職員だけでは手が足りず、保護者からボランティアを募ることとなりました。

参加児童十六名に対し、ボランティアに応募してくださった保護者の数は十三名、平日にもかかわらず、実に八割強の保護者の皆さんが協力をしてくださったことになりました。また、今回お願いすることはありませんでした。地域にお住まいの皆さんからも人数がそろわなければ協力するとの言葉をいただいていた。改めて、本学区が協力的な地域であり、子供たちは恵まれた環境で生活することができていることを痛感しました。



今回の活動が子供たちにとって有意義であったことは言うまでもありません。本当に皆さんのお心遣いに感謝する次第です。同様に、一年

生から三年生と六年生は二十日(土)に授業参観を行いました。こちらにも多くの方に参加していただいたとの報告を聞きました。併せて感謝します。ありがとうございました。

昨年度に引き続き、本年度も授業中に「姿勢美人、持ち方名人」(正しい姿勢、鉛筆の正しい持ち方を身に付ける)取り組みを行っています。授業の様子を見て回る際に、正しい姿勢、正しい鉛筆の持ち方ができている児童には、机に貼ったカードにシールやスタンプで頑張りを認めます。二十か所あるマスがいっぱいになったら合格ということで賞状を渡すというシンプルな取り組みですが、子供たちは、賞状を目指して日々頑張っています。ちなみに第一号は、一年生の大智くんです。二十五日現在の合格者は十六名となっています。これからも、姿勢美人、持ち方名人を目指して取り組みを継続させたいと思います。

来週の金曜日(七月三日)には、第二回の「せせらぎの会」を開催します。学校運営について、保護者や地域の皆さんからの率直なご意見をお聞きするという趣旨のもので行う会です。この会の運営の仕方や、小規模特認校制度での取組も含め、多くの方からご意見をお聞きするアットホームな会にしたいと考えています。ご都合のつく方は、ぜひご参加ください。